



氏名	藏本 武志 / KURAMOTO takeshi	職名	准教授	学位	博士 (理学)
所属	一般科目 / 荒川キャンパス	E-mail	kuramoto@metro-cit.ac.jp		
シーズ キーワード	理論物理				

相談可能なテーマ	講座・講演会のテーマ例
・理論物理的な検証について	
研究・教育内容の紹介	
<p><中間エネルギー核理論></p> <p>原子核内で陽子・中性子を結びつけている力、さらに言うと、陽子などを構成するクォーク間に働くグルーオンが媒介する力である強い相互作用の基礎理論である量子色力学 (QCD) に関わる現象について研究をしている。</p> <p>QCD に関わる現象の中で、特に、高エネルギー重イオン衝突によって創られるクォーク・グルーオン・プラズマと言われる状態についての研究をしている。ビッグバン直後の宇宙はこの状態であったと考えられており、この状態の研究は宇宙の成り立ちを知る上で不可欠であり有意義である。</p> <p>米国 Relativistic Heavy Ion Collider での重イオン衝突実験 (2000 年から始められた) により創られた、宇宙初期の状態と考えられるクォーク・グルーオン・プラズマ (QGP) は、気体のような状態であろうという予想に反して、液体のような状態であった。より高エネルギーでの衝突実験が可能な、欧州の The Large Hadron Collider では、有名なヒッグス粒子の探索だけでなく、QGP の研究も行われており、QGP は液体のような状態であることが確認された。</p>	
利用可能な機器/施設	所属学会/協会
	・日本物理学会 ・素粒子論グループ
その他参考事項	